



4月1日から変わること

4月1日からさまざまな分野の料金が値上がりし、食料品や日用品、高速道路料金などが変わります。そして、1番の大きな変化は成人が20歳から18歳に引き下げられることではないでしょうか。18歳になればさまざまな契約が親の同意なしで結べるようになり、自己判断や責任が求められるようになります。

毎年4月は変わることが多いですが、今年は物価や法律など変わることが多い気がします。そして、物だけではなくそれに対応する考え方の変化も求められるのかもしれない。



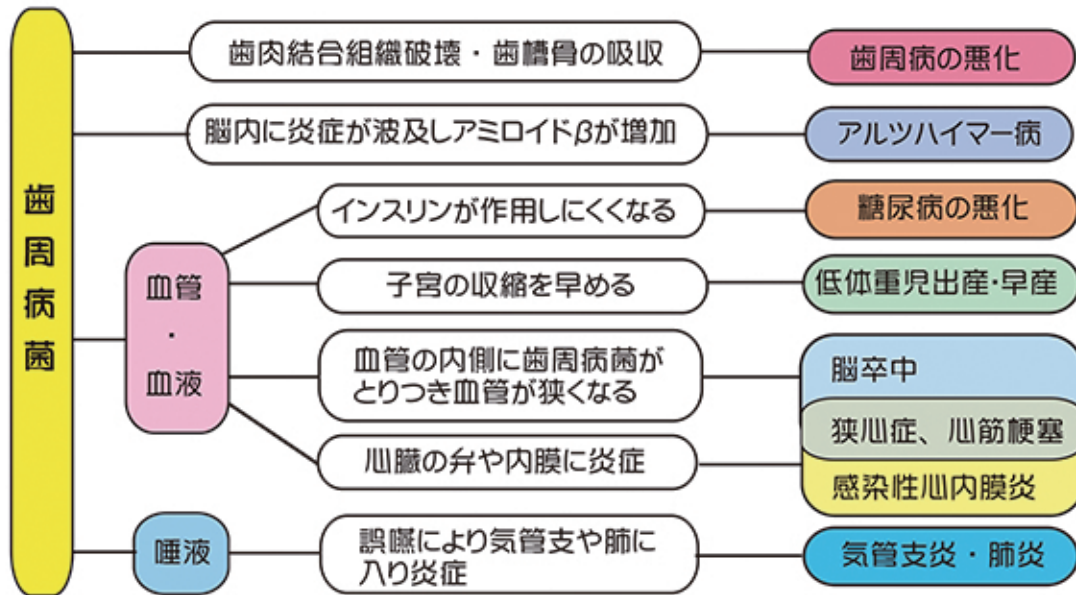
定期検診は医療費の節約！？

定期的に歯の検診を受けている人は、全ての病気にかかる年間の総医療費が低くなる傾向があることが分かっています。これは、トヨタ関連部品健康保険組合と豊田加茂歯科医師会の共同調査で分かった結果です。年齢を重ねるごとに年間の医療費は高くなっていき、1人の生涯医療費は2,600万円とも言われています。歯科医院で年2回以上、定期的に歯石除去などを行っている人を調べた結果、48歳までは総医療費は平均より高かったが、49歳を過ぎると平均を下回りました。そして、65歳になると平均が35万円に対し、定期受診をしている人は20万円以下とその差は広がりました。全ての入り口である口は、全身の健康と非常に関わりがあるのが分かります。



世界的な歯の定期検診の割合をみると、スウェーデン、アメリカ、イギリスが70～90%に対し日本は、10%前後だと言われています。痛みが出るまで気がつきにくく自然治癒しない歯科疾患だからこそ、早期発見早期治療が肝心なのです。

歯周病とは、歯垢の中の細菌によって歯肉に炎症を引き起こし、やがては歯を支えている骨を溶かしていく病気のことです。しかし、それだけではありません。その炎症によって出てくる毒性物質が歯肉の血管から全身に入ったり、誤嚥によって肺にまでたどり着くなどした事で全身のさまざまな病気を引き起こしたり悪化させる原因となります。健康寿命を延ばすためには、毎日の丁寧な歯みがきが大切なのです。



休診日のお知らせ

- 4月** 7日(木) 午後休診
14日(木) 午後休診
21日(木) 休診
- 5月** 2日(月) 休診
19日(木) 午後休診
26日(木) 午後休診

4/29, 5/1, 5/3, 5/4, 5/5は
花巻保健センター内に、休日歯科
診療所が開設されます

予定は変更になる場合がございます

あとなぎ

今回は、お口と全身疾患について取り上げてみました。コロナと歯科との関係についてもニュース番組で特集されることもあり、定期検診の大切さが少しずつ知られてきているように感じます。4月は、生活環境が変わる方も多いです。忙しさからつい後回しにしてしまいがちですが、健康の為に時間をみつけて歯科受診をしてください。

